

理事会より

3月と5月に市民の会理事会が開かれ、総会に向けての議案の整理等を行いました。また4月より市民の会の会員担当と緑の探偵団の事務担当として理事1名を選1日の臨時職員として雇用することを承認しました。

会計報告 2016年度の決算・2017年度予算について(市民の会事業分)

2016年度の収入は会費収入908千円、受取寄付金526千円、花回鑑賞り上げ73千円で合計1507千円でした。支出は人件費が192千円、探偵団経費が282千円、印刷費、消耗品費などのその他経費が671千円、花回鑑賞り65千円で、297千円が次年度繰越となりました。

2017年度予算は、寄付金収入の減が見込まれて収入1456千円、支出は臨時職員2名の人件費480千円、探偵団経費280千円、その他の経費は昨年同様の支出が見込まれ、さらにボランティアの活動費を60千円に増額し1108千円としました。5つの会ボランティアの活動費(活動後の打ち合わせ等の経費など)は168千円の支出(各会1日につき1千円)を予定していますので、不足分は昨年度の繰越金で充当する予定です。

また、会の活動を円滑にするためには、アルバイト等の人件費、郵送料等が必要となりますので会費の納入に合わせて寄付金のご検討をぜひともお願いする次第です。

寄付金の優遇措置のご案内です

市民の会は認定NPO法人と申しまして、市民の会への寄付金が税制上の優遇措置を受けられます。個人所得税、個人住民税および相続税が対象となります。市民の会にて、確定申告に必要な領収書をお作り致します。詳しくは市民の会事務局または税務署までお問い合わせください。

イベントのお知らせ

これから夏にかけて、「夏の昆虫観察会(8月5日(土))」「夏の蝶観察(8月27日(土))」「藍染め教室(8月27日(日))」の3つのイベントの開催を予定しています。各イベントの詳細は、ホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

事務局:0467-32-5112

ホームページ:<http://www.kamakurahiomachi.org>



広町からの風 第40号

NPO法人鎌倉広町の森市民の会(以下市民の会)は会員の皆様のご支援を得て次のような活動をしています



2017年5月28日、豊越行政センター多目的室にて25名の正会員の出席、70名の書面による委任をもって総会が成立し、開催されました。2016年度の事業報告と決算報告、2017年度の事業計画と活動予算案が審議承認されました。さらに指定管理の現状について報告がありました。

決算報告と予算案につきましては4面に主な項目と金額を掲載してございます。

今年も広町ではホタルが舞って(待って)います

広町では、5月末よりホタルが舞い始めています。6月いっぱいにはゲンジボタル、7月初めから末まではイケボタルが主に見られます。自然観察の会を中心にすでに2回のホタルの個数調査を行い、6月15日の調査では一晩で300匹を超えています。6月10日より7月9日まで土日には管理棟を夜8時まで延長トイレの利用が可能となっています。あわせて市民の会ボランティアにより入り口での案内をしています。

通称トンボ池の立ち入り防止柵が完成しました

竹ヶ谷方面の園路の脇に作られた通称トンボ池に、市民の会ボランティアとパートナーズ現場スタッフの協働で立ち入り防止柵を設けました。景観を損ねないように高さやロープの色に工夫をしました。危険ですので柵の内側には立ち入らないようにお願いします。



広町からの風
発行:認定NPO法人鎌倉広町の森市民の会
<http://www.hiomachimori.org>

鎌倉広町の森市民の会は、鎌倉市西區 藤沢地区に建った広町地帯を保全・維持し、かつての里山の風景を復活させるべく活動している団体です。一緒に活動する仲間、活動を応援して下さる会員を募集中です!